

SON・島根の活動は企業・団体・個人の皆さまのご支援によって支えられています。  
ご協力ありがとうございました。【順不同・敬称略】

【お断り】ニュースレターに掲載を希望されない企業、団体、個人のお名前は割愛させていただきました。

正会員									
青木 誠	岩成 フミエ	柿 木 昇	木 村 香織	佐 藤 和 彦	千 原 眞 人	長 谷 川 清 寿	藤 原 ひろみ	安 田 賢 一 郎	
青 山 砂 織	上 田 豊	景 山 明	木 村 康 子	佐 藤 隆 司	土 江 博 昭	速 水 雄 一	布 野 隆 文	山 内 秀 洋	
青 山 友 行	宇 谷 留 美	景 山 俊 太 郎	木 村 律 子	佐 藤 美 和 子	土 屋 武 雄	原 田 正 俊	古 瀬 俱 之	山 口 知 慶	
浅 津 博 行	江 角 隆	陰 山 義 広	久 我 卓 央	白 根 裕 文	内 藤 大 輔	原 田 裕 司	正 木 直 美	山 崎 正 幸	
荒 木 宏 和	大 谷 順	影 山 喜 文	倉 本 智 伯	新 川 ひろみ	仲 佐 稔	原 祐 二	増 原 久 子	山 中 一 平	
飯 塚 守	大 野 徹 雄	加 後 隆	黒 田 晶 子	周 藤 克 年	中 筋 豊 通	日 野 要 次	松 浦 廣 行	横 尾 哲 也	
石 原 武 志	岡 貴 之	揖 伸 伸	黒 田 弘 一	角 智 子	永 長 好 和	福 島 瑞 枝	松 島 栄 子	横 路 仁 朗	
石 原 千 鶴	小 川 真 里	勝 部 慎 吾	小 林 淳 一	須 山 辰 夫	中 村 節 夫	福 田 圭 祐	松 田 天 史	若 槻 和 宏	
板 持 さ と み	篤 原 友 紀 子	加 藤 進	胡 摩 田 弘 孝	須 山 展 至	中 村 辰 真	福 田 賢 司	松 原 光 男	和 久 利 清 治	
井 戸 内 義 文	落 合 伸 一	門 脇 純 子	小 山 伸	園 山 繁	中 村 真 由 美	福 間 和 幸	松 本 弘 美	和 田 寿 子	
糸 賀 寿 夫	尾 原 陽 二	金 津 一 史	酒 井 し の ぶ	高 尾 忍	名 越 真 理 子	福 間 良 和	三 浦 加 寿 子	渡 部 晴 夫	
糸 賀 眞 由 美	恩 田 良 一	栢 野 和 美	境 英 俊	竹 下 三 郎	榎 木 基 嗣	藤 原 早 紗	三 上 恵	渡 部 博 史	
糸 川 恵 美 子	香 川 歌 子	河 上 香	酒 井 博 章	田 中 康 治	野 津 真 澄	藤 原 資 之	参 成 佐 智 子		
今 岡 克 己	柿 木 修	川 本 巧	坂 田 学	為 石 茂	野 々 内 誠	藤 原 秀 晶	村 松 憲		
岩 田 浩 岳	柿 木 節 子	北 村 仁 志	阪 本 修 寛	田 本 昌 利	野 々 村 健 造	藤 原 博	持 田 裕 子		

賛助会員（個人）									
明 石 美 恵 子	恩 田 仁 志	久 我 紀 子	高 橋 慎 治	出 川 清 一	古 川 一 雄	松 浦 豊	森 山 眞 治		
安 部 優 也	梶 谷 朱 美	駿 馬 重 弘	竹 内 影 子	中 村 伸 明	星 野 和 宏	松 田 美 智 子	山 村 創 一		
飯 塚 眞 理	加 藤 智 子	小 林 慶 一 郎	竹 谷 強	白 石 恵 子	星 野 美 津 子	松 林 弘 美	吉 野 彩 音		
石 倉 刻 夷	門 脇 令 子	酒 井 恭 子	田 中 千 佳 子	橋 本 英 嗣	細 田 実	馬 庭 志 津 子	渡 邊 聡 子		
石 倉 律 子	金 津 須 賀 子	坂 本 俊 雄	田 中 久 則	秦 誠 司	細 田 若 代	馬 庭 博 範			
上 田 仁	川 本 光 咲	新 川 達 也	玉 木 瑞 恵	藤 原 克 朗	前 田 伸 子	馬 庭 充 伯			
岡 田 志 恵 美	木 村 将 悟	陶 山 憲 三	玉 木 充 男	藤 原 亮	横 野 直 子	毛 利 智 史			

賛助会員（企業・団体）									
明石屋株式会社	株式会社ジェットシステム	有限会社トップ管工	松江土建株式会社						
株式会社出雲村田製作所	株式会社しちだ・教育研究所	トヨタカローラ島根株式会社	まるなか建設株式会社						
株式会社サセキ中国	島根イーグル株式会社	株式会社中澤建設	株式会社ミック						
有限会社糸賀製作所	一般社団法人島根県経営者協会	学校法人永島学園	株式会社みしまや						
今井産業株式会社	島根県森林土木技術協会	株式会社中筋組	株式会社メディアスコープ						
有限会社イワナリ厨機	島根県農業協同組合	日本コルマー株式会社	森田製菓株式会社						
雲南建設株式会社	島根電工株式会社	株式会社ネスター	株式会社ヨコハマタイヤジャパン						
雲南道路サービス株式会社	島根トヨタ自動車株式会社	ネットトヨタ島根株式会社	山陰カンパニー松江営業所						
NPO法人かしま鹿島総合体育館	社会福祉法人真和会	株式会社バイタルリード	社会福祉法人四ツ葉福祉会						
カナツ技建工業株式会社	障がい福祉サービス事業所櫻苑	株式会社博愛社	赤来ライオンズクラブ						
協栄金属工業株式会社	社会福祉法人仁寿会	社会福祉法人比津ヶ丘保育園	大田ライオンズクラブ						
幸和建設株式会社	シンセイ技研株式会社	有限会社深石石材店	掛合ライオンズクラブ						
有限会社桜江町桑茶生産組合	セコム山陰株式会社	福田水産株式会社	加茂島根ライオンズクラブ						
社会福祉法人山陰家庭学院	株式会社千茶荘	藤原孝石材店	木次ライオンズクラブ						
山陰クボタ水道用材株式会社	第一生命保険株式会社	株式会社藤原鐵工所	江津ライオンズクラブ						
山陰ケーブルビジョン株式会社	有限会社高浜印刷	株式会社報光社	頓原ライオンズクラブ						
株式会社山陰合同銀行	武永印刷株式会社	北陽ビル管理株式会社	仁多ライオンズクラブ						
ごうぎんリース株式会社	田中工業株式会社	ホシザキ株式会社	松江葵ライオンズクラブ						
山陰中央テレビジョン放送株式会社	中国電力株式会社島根支社	株式会社ホンダカーズ松江	松江キャッスル葵支部						
サンセイ電機株式会社	株式会社常松土建	有限会社酒の榎戸天狗堂	三刀屋ライオンズクラブ						
株式会社さんわファクトリー	ティーエスケイ情報システム株式会社	有限会社松江自動車用品商会	東出雲ライオンズクラブ						

ご寄付いただきました

坂本ドネイション  
ファウンデーション株式会社  
ホシザキチャリティクラブ

支援型自動販売機設置

au ショップ出雲駅南店  
有限会社三和部品  
美幸建設  
みしまや三刀屋店  
ホシザキ株式会社  
サンセイ電機株式会社

支援を受けている団体・事業

社会福祉法人島根県共同募金会  
しまねテーマ募金  
公益財団法人島根県傷害者スポーツ協会  
障がい者スポーツ活動支援助成

編集後記

さまざまな活動が再開され、皆さんの活躍が広がっています。  
今まで周知されていなかった活動もどんどん広がり、人と繋がりも増え、今まで以上に皆の自信につながっていくと感じます。  
(広報副委員長 岡本 美緒)

■発行：スペシャルオリンピックス日本・島根 ■発行日：2023 年 11 月 ■編集：広報副委員長 岡本 美緒 ■監修：広報委員長 若槻 和宏

■〒699-1105 島根県雲南市加茂町宇治 303 雲南市加茂文化ホールラメール内  
TEL.0854-49-8500 FAX.0854-49-6200 <http://son-shimane.homepage.com>

★この活動は、赤い羽根共同募金の助成を受けています。



# スペシャルオリンピックス日本・島根 NEWSLETTER

## 任意団体から一般社団法人へ 加茂文化ホールで設立総会



スペシャルオリンピックス日本・島根は任意団体から一般社団法人へと組織強化し 5 月 13 日、雲南市の加茂文化ホールで設立総会を開きました。

総会には正会員 94 人が出席。設立期日の 2 月 28 日までの活動と決算、残余資産の取り扱い、3 月から 12 月末日までの事業計画と予算が原案通り承認され、法人としての SON・島根の活動が正式にスタートしました。

一般社団法人となっても、これまでの活動と特に変わったことはなく、対外的な信用を高めるのが目的です。今後は、公益社団法人に向けて活動を進めていきます。SON・島根設立 10 周年となる来年、寄付していただいた方が税控除を受けられる公益法人認定報告ができることを目指します。

設立総会後の記念行事では、島根県障がい福祉課の大下弘之課長から祝辞をいただき、アスリートによる合唱「花は咲く」のアトラクションがありました。





# 初めての柔道競技会



(柔道ヘッドコーチ 飯塚 守)



10月7日(土)～8日(日)、島根県立少年自然の家において、島根県柔道連盟及び江津市柔道連盟のご協力のもと、2023年スペシャルオリンピック日本・島根・柔道競技会を開催しました。

柔道プログラムは松江、出雲、江津、浜田の4会場で活動しており、23人のアスリートが参加しています。今回はこの内7人とSON・広島から参加の4人、計11人のアスリートが参加しました。

大きな声援が会場中から送られる中、参加アスリートは真剣な眼差しで、もっている力を全部出し切ろうと一生けんめいでした。

4月16日、サン・アビリティーズいずもで柔道コーチクリニックの実技講座を開催し、松江市から益田市の各地域から39人が受講しました。トレーナーの濱名智男さんの「正しい柔道の原理に基づいて稽古を重ねていく過程では、けがは起こりません。」というお話から始まりました。半数は柔道未経験でしたが、積極的に受身や体さばき、崩しからの投げ、寝技の練習方法などの技術を習得しました。

アスリートが永く柔道に親しむためには、安全で、技術追求自体が楽しい柔道を目ざすことが大切であることを学びました。

(柔道ヘッドコーチ 飯塚 守)



## 柔道コーチクリニック開催



2024年2月に北海道名寄市で開催される2024年第8回スペシャルオリンピック日本冬季ナショナルゲームのアルペンスキー競技に、冬季としては初めて3人のアスリートが出場します。この大会に向けて、アスリート、コーチ、サポートスタッフが一丸となり、一生懸命に練習を頑

張ってきました。

練習の成果が発揮できるようサポートし、初めて出場する冬季ナショナルゲームをチーム島根として楽しみながら、また、怪我をしないように頑張ってきました。応援よろしくをお願いします。

(SON・島根選手団 団長 俵 広大)

## 選手団決まる！

スペシャルオリンピックス2024北海道



僕が歩いて身体を動かすのが大好きで、本当は2021年に登山をする予定でしたが、コロナで延期となり、月日が経っていくばかりでした。

当日は天候にも恵まれ、暑い日でしたが、歩いたコースは以外と涼しくたくさんの参加者で楽しく歩くことが出来ました。企画からアスリート委員サ

ポートのお二人にお世話になり、すごい企画になったと思います。実現出来た事が、本当に嬉しかったです。

参加してくださった皆さん、僕達アスリートの為に足をお運び頂き、本当にありがとうございました。これからもご支援、よろしくお願いします！

(アスリート委員長 柿木 篤)

## 第12回ユニバーサルフロアホッケー西日本大会～エフピコ杯～に参加

9月16日、福山市総合体育館で開催された「第12回ユニバーサルフロアホッケー西日本大会～エフピコ杯～」に参加しました。近畿、中四国、九州から14チーム、総勢230人の参加があり、大きな会場が熱気で溢れていました。

SON・島根はアスリート5人にコーチ、ファミリーのパートナー12人を加えた17人でユニファイドチームを結成し、出場しました。全員がシュートを1本以上打つことを目標に、予選を含めた3試合を戦いました。結果は1勝2敗。念願の初参加に加えて初得点、初勝利を飾り、銀メダルを獲得しました。アスリート、コーチ、ファミリーがワンチームで競技して「めっちゃ楽しかった」です。(フロアホッケーコーチ 柿木 修)



6月25日(日)開催の2023年第8回スペシャルオリンピックス日本・広島 陸上競技会に8人のアスリートが参加し、自己ベスト更新をめざして走りぬきました。日頃の練習成果を発揮して全員がメダルを獲得する素晴らしい走りでした。この経験を活かし、競技会や全国大会などの新しい目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。さらにアスリートのみんなの支えになれるように頑張ります。

(陸上競技ヘッドコーチ 土谷 明由)

## 大東陸上競技会に参加！

9月24日に大東陸上競技会が開催され、5人のアスリートが参加しました。

一般の大会参加ということで、緊張気味でしたが向かい風の中、頑張りました。

スペシャルオリンピックスのPRにもなりましたし、アスリートには良い経験になったと思います。

(陸上競技コーチ 藤原 博)



## ボランティア参加

6月11日、松江宍道湖一斉清掃に総勢24名で参加しました。梅雨とはいえ、気持ちは爽やかな朝のスタートです。宍道湖岸まで降りて木くずを取るアスリート、雑草を根こそぎ抜こうと力ずくファミリー。各自時間いっぱい活動し、最終的に7.6トンものゴミが回収されたとのことです。

参加団体は非常に多く、SON 島根を知ってもらう機会と他団体と一緒に活動できたことも収穫でした。

スポーツを通してだけでなく、この様なボランティア活動もアスリートにとっては社会参加に繋がると考えています。(ボランティア副委員長 参成 佐智子)

## 赤い羽根テーマ募金



4年ぶりに街頭募金活動を行いました。1月～3

月の短い期間でしたが、松江、出雲、大田、浜田の4か所で行いました。アスリート、ファミリー、ボランティアさんと笑顔で大きな声で皆さんにお願いをして、たくさんの方から温かい気持ちと募金をいただきました。アスリートさんにとっては、社会活動のひとつとしてよい経験になったと思います。

(財務委員長 糸川 恵美子)



## 出雲でボウリングプログラム始まる

出雲ボウリングプログラムが5月に産声を上げました。出雲会館センターボール様のご厚意で、「よちよち歩き」ですが、笑顔いっぱい始動しています。

今後、アスリート、コーチ、ボランティアスタッフ、ファミリーの皆さんの参加の輪が広がり、どんどん盛り上がっていくことを期待しています。

(出雲ボウリング事務連絡担当 長谷川 清寿)

## 松江市のアスリート 安田翔飛さん



## 公益財団法人スペシャルオリンピックス日本の評議員に就任！

今年の3月に評議員に任命されました。最初は難しそうで何をするのか分からなかったけど、色々教えてもらい少しずつならできそうです。

評議員としての活動はまだそう多くありませんが、2年間しっかりとスペシャルオリンピックスを広めて行けるように頑張りたいと思います。

(アスリート副委員長 安田 翔飛)